



平成 20 年 11 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 4 月 4 日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東証第一部
 コード番号 2809 URL <http://www.kewpie.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐々木 克彦 TEL (03) 3486 - 3331

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 11 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 12 月 1 日 ~ 平成 20 年 2 月 29 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年11月期第1四半期	111,164	1.6	2,152	23.9	2,102	20.6	963	36.8
19年11月期第1四半期	109,458	0.9	1,737	8.3	1,743	10.0	704	9.7
19年11月期	468,006	-	15,824	-	15,836	-	7,328	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年11月期第1四半期	6.31	-
19年11月期第1四半期	4.61	-
19年11月期	47.96	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年11月期第1四半期	285,358	160,629	49.3	921.27
19年11月期第1四半期	279,181	156,616	49.3	900.33
19年11月期	292,823	161,140	48.3	925.46

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年11月期第1四半期	420	2,317	922	25,891
19年11月期第1四半期	1,360	4,114	1,381	17,942
19年11月期	22,331	11,166	2,757	27,699

2. 平成 20 年 11 月期の連結業績予想 (平成 19 年 12 月 1 日 ~ 平成 20 年 2 月 29 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	232,600 0.1	7,200 3.3	7,000 5.7	3,300 6.8	21.60
通期	477,000 1.9	16,000 1.1	15,600 1.5	7,400 1.0	48.43

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧下さい。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定および本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関しましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご参照下さい。

なお、記載金額は百万円未満を切り捨てております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、米国経済の減速懸念や原資材価格の更なる上昇などから、企業収益の改善に足踏みが見られたほか、個人の所得や消費がおおむね横ばいで推移するなど、景気の先行きへの不透明感の強い状況となりました。

このような中、当社グループは中期経営計画の2年目をスタートし、独自技術を活かした健康ニーズに対応する商品や付加価値の高い商品の開発強化、新しい食シーンの提案に努めるとともに、グループコストの低減などを進めております。

当第1四半期における売上高は1,111億64百万円と前年同期比17億6百万円（1.6%）の増収となりました。

利益面では、原資材コストの上昇を吸収するべく、グループ一括購入や生産歩留りの改善などに努めたほか販売促進費の低減を進めた結果、営業利益は21億52百万円と前年同期比4億15百万円（23.9%）、経常利益が21億2百万円と前年同期比3億59百万円（20.6%）、四半期純利益は9億63百万円と前年同期比2億59百万円（36.8%）の増益となりました。

事業の種類別セグメントの概況は、以下のとおりです。

< 食品事業 >

食品業界においては、企業の安全・安心へ取り組む姿勢があらためて重視される一方で、原資材価格が高い水準で値動きする環境となりました。

主要原料の購買面では、鶏卵価格は安定して推移したものの、食油価格は穀物価格の影響などから高騰を続けました。

このような状況の中、当社グループの食品事業の主な業績としては、調味料・加工食品事業では、ドレッシングが発売50周年を迎え、戦略の牽引役として2月に「ごはんにドレッシング」を投入しました。それに加え、サラダの主菜化戦略を引き続き推し進めた結果、高付加価値ドレッシングなどのサラダ調味料が順調に推移しました。健康機能事業は、付加価値機能で差別化したヒアルロン酸が食品・化粧品用途などを中心に拡大しました。タマゴ事業では、エクセルエッグ（生に近い機能を持つ殺菌液卵）などの機能性液卵が大幅に伸長しました。サラダ・惣菜事業においては、取扱い商品数を絞ったものの、メニューの魅力化を図ったカット野菜、「ハーフ」を用いた低カロリーのポテトサラダや多品目のバランスサラダなどの健康訴求サラダが好調に推移しました。

以上の結果、食品事業の売上高は887億46百万円と前年同期比11億15百万円（1.3%）の増収となりました。営業利益については、32億5百万円と前年同期比7億62百万円（31.2%）の増益となりました。

< 物流事業 >

食品物流業界においては、燃料価格の高騰に加え、ドライバーの人材確保などの費用が増加する厳しい経営環境で推移いたしました。

このような情勢の下、当社グループの物流事業は、流通業者を主な顧客とする専用物流やキユーソースルー便が伸長したものの、食品メーカーを主な顧客とする共同物流は伸び悩みました。その中で、新規顧客の獲得に努めるとともに、倉庫作業支援システムや移動棚などの運用による作業の効率化を推し進めました。以上の結果、物流事業の売上高は224億18百万円と前年同期比5億92百万円（2.7%）の増収となりました。営業利益については、倉庫作業支援システムなどの運用を促進したものの、燃料価格の上昇や低温物流センターの立上げ費用を補いきれず前年同期に比べ3億71百万円減の45百万円の損失となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前期末と比べて74億65百万円の減少となりました。

資産の増減の主なものは、「現金及び預金」の減少30億16百万円、「受取手形及び売掛金」の減少62億80百万円、「たな卸資産」の増加18億67百万円などです。

負債は、前期末と比べて69億54百万円の減少となりましたが、増減の主なものは、「短期借入金」の増加17億37百万円、「未払金」の減少29億42百万円、未払費用の減少などによる「その他流動負債」の減少51億20百万円などです。

純資産は、「その他有価証券評価差額金」の減少6億23百万円などにより前期末と比べて5億11百万円の減少となりました。

3．連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、景気の先行きへの不透明感が増していることに加え、物価の動向が個人消費に与える影響など、当社グループにとって予断を許さない環境が続くものと思われます。

食品事業においては、品質第一の姿勢を貫き、常に安全・安心な商品を提供することを基本として、各事業の戦略を連結することで、お客様の嗜好にお応えするとともに、内食・中食・外食それぞれの分野で独自の技術や素材を活かした提案を推進してまいります。

物流事業では、新規顧客の獲得を進めながら、業務の標準化による事務や荷役作業の効率化を加速するとともに、物流品質の向上に努めてまいります。

なお、本年1月11日に公表しました平成20年11月期の業績予想に変更はございません。

4．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準については簡便的な方法を採用しております。

その他影響額が僅少なものについても簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成19年11月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年 2月29日)		増 減	前第1四半期 連結会計期間末 (平成19年 2月28日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金及び預金	26,603		23,587		3,016	19,167	
受取手形及び売掛金	70,120		63,840		6,280	63,609	
有価証券	5,000		5,000		-	1	
たな卸資産	16,971		18,838		1,867	17,652	
繰延税金資産	1,768		1,995		227	2,057	
その他	4,376		4,180		196	3,624	
貸倒引当金	518		492		26	541	
流動資産合計	124,321	42.5	116,949	41.0	7,372	105,571	37.8
固定資産							
有形固定資産							
建物及び構築物	118,674		119,099		425	116,229	
機械装置及び運搬具	119,656		117,812		1,844	116,757	
土地	40,243		40,240		3	40,308	
建設仮勘定	1,856		3,683		1,827	2,330	
その他	8,198		8,125		73	7,946	
減価償却累計額	169,359		169,417		58	163,946	
有形固定資産合計	119,270	40.7	119,544	41.9	274	119,625	42.8
無形固定資産							
連結調整勘定	-		-		-	23	
その他	2,473		2,338		135	2,656	
無形固定資産合計	2,473	0.9	2,338	0.8	135	2,680	1.0
投資その他の資産							
投資有価証券	21,987		20,784		1,203	25,841	
繰延税金資産	489		448		41	833	
その他	24,345		25,391		1,046	24,684	
貸倒引当金	186		184		2	288	
投資その他の資産合計	46,635	15.9	46,439	16.3	196	51,071	18.3
固定資産合計	168,379	57.5	168,322	59.0	57	173,377	62.1
繰延資産							
開業費	122		85		37	232	
繰延資産合計	122	0.0	85	0.0	37	232	0.1
資産合計	292,823	100.0	285,358	100.0	7,465	279,181	100.0

（単位 百万円）

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成19年11月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年 2月29日)		増 減	前第1四半期 連結会計期間末 (平成19年 2月28日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
支払手形及び買掛金	38,804		38,515		289	36,638	
短期借入金	14,979		16,716		1,737	17,572	
未払金	22,630		19,688		2,942	19,283	
未払法人税等	4,019		1,438		2,581	966	
繰延税金負債	5		6		1	9	
売上割戻引当金	1,314		2,411		1,097	1,739	
賞与引当金	824		2,548		1,724	2,458	
役員賞与引当金	60		20		40	24	
その他	8,007		2,887		5,120	2,714	
流動負債合計	90,646	31.0	84,233	29.5	6,413	81,408	29.2
固定負債							
社債	10,500		10,500		-	10,500	
長期借入金	17,695		17,894		199	18,204	
繰延税金負債	7,732		7,409		323	7,148	
退職給付引当金	2,296		2,246		50	2,543	
役員退任慰労引当金	852		137		715	809	
その他	1,959		2,308		349	1,951	
固定負債合計	41,036	14.0	40,495	14.2	541	41,157	14.7
負債合計	131,683	45.0	124,729	43.7	6,954	122,565	43.9
(純資産の部)							
株主資本							
資本金	24,104		24,104		-	24,104	
資本剰余金	29,432		29,432		-	29,432	
利益剰余金	88,786		88,679		107	83,232	
自己株式	2,655		2,656		1	2,648	
株主資本合計	139,667	47.7	139,560	48.9	107	134,121	48.0
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	3,416		2,793		623	5,206	
繰延ヘッジ損益	105		180		75	18	
為替換算調整勘定	1,790		1,775		15	1,780	
評価・換算差額等合計	1,731	0.6	1,198	0.4	533	3,444	1.3
少数株主持分	19,741	6.7	19,870	7.0	129	19,050	6.8
純資産合計	161,140	55.0	160,629	56.3	511	156,616	56.1
負債純資産合計	292,823	100.0	285,358	100.0	7,465	279,181	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前第1四半期 連結会計期間		当第1四半期 連結会計期間		増 減	前連結会計年度	
	〔自平成18年12月1日 至平成19年2月28日〕		〔自平成19年12月1日 至平成20年2月29日〕			〔自平成18年12月1日 至平成19年11月30日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	109,458	100.0	111,164	100.0	1,706	468,006	100.0
売 上 原 価	84,188	76.9	86,257	77.6	2,069	356,299	76.1
売 上 総 利 益	25,269	23.1	24,907	22.4	362	111,707	23.9
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	23,532	21.5	22,754	20.5	778	95,882	20.5
営 業 利 益	1,737	1.6	2,152	1.9	415	15,824	3.4
営 業 外 収 益	294	0.3	245	0.2	49	1,344	0.3
受 取 利 息 及 び 配 当 金	124		161		37	747	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	32		9		23	122	
そ の 他	137		73		64	474	
営 業 外 費 用	288	0.3	296	0.2	8	1,332	0.3
支 払 利 息	166		197		31	698	
そ の 他	122		99		23	634	
経 常 利 益	1,743	1.6	2,102	1.9	359	15,836	3.4
特 別 利 益	40	0.0	251	0.2	211	711	0.1
固 定 資 産 売 却 益	1		207		206	26	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	23		8		15	141	
助 成 金 受 入 額	-		-		-	373	
そ の 他	15		34		19	169	
特 別 損 失	204	0.2	353	0.3	149	1,355	0.3
固 定 資 産 売 却 損 及 び 除 却 損	181		275		94	768	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-		9		9	35	
そ の 他	22		68		46	551	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,580	1.4	1,999	1.8	419	15,192	3.2
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	737	0.7	1,130	1.0	393	4,628	1.0
法 人 税 等 調 整 額	44	0.0	141	0.1	185	2,413	0.5
少 数 株 主 利 益	92	0.1	46	0.0	46	822	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	704	0.6	963	0.9	259	7,328	1.6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間	当第1四半期 連結会計期間	対前第1四半 期 比	前連結会計年度の連結 キャッシュ・フロー計算書
		(自 平成18年12月 1日 至 平成19年 2月28日)	(自 平成19年12月 1日 至 平成20年 2月29日)		(自 平成18年12月 1日 至 平成19年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,580	1,999	419	15,192
減価償却費		3,023	3,195	172	12,388
持分法による投資利益		32	9	23	122
投資有価証券評価損		-	9	9	35
退職給付引当金の増加額(減少額)		831	46	785	287
前払年金費用の減少額(増加額)		-	885	885	3,514
役員退任慰労引当金の増加額(減少額)		417	715	298	374
売上割戻引当金の増加額(減少額)		501	1,097	596	76
役員賞与引当金の増加額(減少額)		49	40	9	24
賞与引当金の増加額(減少額)		2,437	1,723	714	11
貸倒引当金の増加額(減少額)		9	27	36	114
受取利息及び受取配当金		124	161	37	747
支払利息		166	197	31	698
投資有価証券売却損(益)		23	1	24	138
固定資産売却損益及び除却損		180	67	113	741
売上債権の減少額(増加額)		6,018	6,271	253	524
たな卸資産の減少額(増加額)		1,683	1,877	194	1,042
仕入債務の増加額(減少額)		771	214	557	367
未払金の増加額(減少額)		2,409	2,166	243	754
未払消費税等の増加額(減少額)		605	358	963	840
その他		5,502	4,749	753	1,472
小 計		2,677	3,310	633	24,953
利息及び配当金の受取額		333	232	101	585
利息の支払額		204	180	24	679
法人税等の支払額		1,447	3,783	2,336	2,528
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,360	420	1,780	22,331
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有価証券の売却による収入		7	-	7	8
有形固定資産の取得による支出		3,430	3,579	149	10,195
無形固定資産の取得による支出		91	63	28	659
投資有価証券の取得による支出		128	5	123	347
投資有価証券の売却による収入		53	44	9	1,073
貸付けによる支出		460	10	450	668
貸付金の回収による収入		359	63	296	604
定期預金の預入れによる支出		262	-	262	328
定期預金の払戻による収入		16	1,155	1,139	18
その他		176	79	255	672
投資活動によるキャッシュ・フロー		4,114	2,317	1,797	11,166
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入れによる収入		14,183	22,422	8,239	83,132
短期借入金の返済による支出		10,461	19,843	9,382	80,982
長期借入れによる収入		-	600	600	1,950
長期借入金の返済による支出		720	1,210	490	4,104
少数株主からの払込による収入		-	179	179	-
配当金の支払額		1,149	1,069	80	2,218
少数株主への配当金の支払額		90	155	65	146
自己株式取得による支出		379	0	379	387
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,381	922	459	2,757
現金及び現金同等物に係る換算差額		12	7	5	10
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		1,360	1,808	448	8,396
現金及び現金同等物の期首残高		21,212	27,699	6,487	21,212
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の減少額		1,909	-	1,909	1,909
現金及び現金同等物の期末残高		17,942	25,891	7,949	27,699

(4) 四半期連結セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間(自平成18年12月1日 至平成19年2月28日)

(単位 百万円)

	食品事業	物流事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	87,631	21,826	109,458	-	109,458
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3	5,887	5,890	(5,890)	-
計	87,634	27,714	115,348	(5,890)	109,458
営業費用	85,191	27,387	112,578	(4,857)	107,721
営業利益	2,443	326	2,770	(1,032)	1,737

当第1四半期連結会計期間(自平成19年12月1日 至平成20年2月29日)

(単位 百万円)

	食品事業	物流事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	88,746	22,418	111,164	-	111,164
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	5,636	5,638	(5,638)	-
計	88,748	28,054	116,803	(5,638)	111,164
営業費用	85,543	28,100	113,643	(4,631)	109,012
営業利益	3,205	(45)	3,159	(1,007)	2,152

前連結会計年度(自平成18年12月1日 至平成19年11月30日)

(単位 百万円)

	食品事業	物流事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	375,841	92,164	468,006	-	468,006
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	14	24,152	24,166	(24,166)	-
計	375,855	116,317	492,173	(24,166)	468,006
営業費用	358,186	114,128	472,314	(20,133)	452,181
営業利益	17,669	2,189	19,858	(4,033)	15,824

(注) 事業区分の方法

事業区分の方法は、業種別に区分しております。

各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
食品事業	調味料・加工食品、健康機能、タマゴ、サラダ・惣菜 等
物流事業	運送・倉庫業

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間および前連結会計年度における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,018百万円、1,026百万円および4,098百万円であり、その主なものは親会社の管理部門及び連結子会社ケイ・システム(株)と(株)キューピーあいに係る費用であります。

2. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間および前連結会計年度の本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報は開示しておりません。

3. 海外売上高

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間および前連結会計年度の海外売上高がいずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高は開示しておりません。